

【団体概要】

神奈川県を中心とした外国につながる子どもたちとその周囲の人たちに対して、外国につながる子どもたちに必要な教育や多文化共生教育に関する事業を行い、多文化共生社会実現を目指した子どもの人権擁護、健全育成及び社会教育の推進に寄与することを目的とする。

会員95人（専従職員7人）

・主な活動地域

・活動の内容

ア 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンスの実施事業

イ 公立高校入学のためのガイドブック（多言語）の作成・配布事業

ウ 外国につながる高校生への学習支援事業（多文化コーディネーターの派遣）

エ 外国につながる子ども支援のためのネットワーク会議

*上記4事業は神奈川県教育委員会高校企画課との協働事業

オ たぶんかフリースクールよこはま運営事業

カ かながわ外国人教育相談の実施事業

キ 外国につながる若者交流事業

ク 「多文化学習活動センター（CEMLA）」

・活動日や活動場所など、詳しくはHPをご参照ください。

1995年全国で初めて外国につながる高校進学希望者や保護者向けの「日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス」を実施。現在では県内6箇所で開催している。2006年から5年間、神奈川県の「かながわボランティア活動推進基金21」の協働負担金事業に採択され、神奈川県教育委員会高校教育課と協働で「外国につながる子どもたちのための教育・進路支援に関する事業（日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス実施、多言語ガイドブックの作成・配付、多文化教育コーディネーターの派遣、外国につながる子ども支援のためのネットワーク会議）」を実施。2011年以降は同教育委員会と協働事業を締結し、現在も活動している。2009年より「たぶんかフリースクールよこはま」を開校、不登校や学業超過のため学校いけない外国につながる子どもや若者の学習支援を行う。また外国人教育相談、外国につながる若者交流事業も実施している。